



久保田 美洋 議員

★池田町の水害 (バックウォーター)関連について。

世界の気温上昇・二酸化炭素温室ガスの影響で、異常気象現象が発生し、自然災害はいつ我が身に降りかかってくるか知れない。そこで、池田町の水害(バックウォーター)の危険性について質問した。

◎損斐川、牧田川、杭瀬川、東川、粕川のバックウォーター発生の可能性と、その回避の対策は。

町長

バックウォーターは、杭瀬川と東川の合流点で発生。損斐川は徳山ダム完成で治水安全度は大幅にアップ。粕川は、損斐川の水位が堤防まで上がる事はない。
粕川は市場地内等も含めて水位計が設置、維持管理し、杭瀬川・中川・深町等にも水位計をつけ管理している。

◎粕川流域の「霞堤」撤去について

町長

12月にも答弁、どんな方法を取っても難しい、不可能。

◎粕川の土砂採石と粕川上流足打谷の樹木の伐採、間伐、土砂流出防止について。

町長

洪水時に支障が無い様、定期的な土砂撤去を実施。

足打谷地域は、林野組合で、間伐・除伐を実施維持管理し、今年から5か年計画で治山や土留め工事9基が施工される様に山腹崩壊対策を実施。

◎バックウォーター現象の関連で、池田町の排水の水門維持運用管理について。

町長

それぞれの管理組合・土地改良区、役場職員、地域の皆さん方と一緒に、なつて管理・確認作業を行いながら池田町の守りを行っている。増水の樹木対策は、三町大橋・損斐川の池田工区にて国交省により国土強靱化緊急対策として6,000平米の樹木の伐採、抜根を実施。

池田温泉のサービス向上・関連について。

◎池田温泉の営業時間の改善について。

町長

現状の状況でいきたい。

◎本館脱衣室の拡張について

町長

第3種の規制により厳しい開発区域で、1,000㎡以上の建物は建てられない。本館を建て替える時に中身を見ながら配置計画を。

◎飲物の無料サービス・宿泊客へ土産商品の無料試食の提供について

町長

たち川さんのウエルカムサービスと、町内のお茶のサービスという事で実施中。

◎広報掲載の入浴券の配布回数増について

町長

入浴券は、年4回・2枚ずつで8枚を現在8,300世帯へ年間に6万6,400枚を交付。現在の利用は40%で、今の状況で出来るだけ使って頂ける様にしていく。

◎町外・町内の入浴回数、優待回数の見直しについて

町長

検討しており、24周年記念で、スタンブカードの実施や、毎日入浴の方に特待的な優待券も出す等、更に内容は充実を検討していく。

◎温泉のメール会員の優待制度について

町長

スマホやSNSサービスを含め、年齢層の方により、内容等を検討しながらやっていきたい。

◎サウナのシートの交換の関係について

町長

お客さんの声を聞きながら迅速に対応する。

◎接客サービスの改善について

町長

アドバイザーの意見も聞き、講習会も重ねて資質向上に取り組む。